

## 累積度数

### ポイント

- 資料の値の小さいほうから順に、各階級の度数を加えて得た値を  
るいせきどすう  
**累積度数**という。

ハンドボール投げの記録

- 右の表のアにあてはまる数は、

$$8+9=17(\text{人})$$

↑  
前の階級の累積度数

これは22m未満の人数を表す。

階級(m)	度数(人)	累積度数(人)
以上 未満 10～14	3	3
14～18	5	8
18～22	9	ア

### 例題 1

右の表は、30人の男子生徒のハンドボール投げの記録を度数分布表に整理したものである。

表のイ～オにあてはまる数を求めなさい。

ハンドボール投げの記録

階級(m)	度数(人)	累積度数(人)
以上 未満 10～14	3	3
14～18	5	8
18～22	9	17
22～26	7	イ
26～30	4	ウ
30～34	1	オ
計	30	

### 解き方

イは、18m以上22m未満の階級の累積度数+22m以上26m未満の階級の度数  
 $\text{イ} = 17 + 7 = 24(\text{人})$  …答

同じように考えて、ウ=24+4=28(人) …答

オは、全体の男子生徒の人数だから、オ=30(人) …答

ウ+エ=30より、28+エ=30 これより、エ=30-28=2(人) …答

# 練習問題

右の表は、50人の生徒の通学時間を調べ、度数分布表に整理したものである。

- (1) 表のア～エにあてはまる数を求めなさい。
- (2) 通学時間が20分未満の生徒の人数を求めなさい。
- (3) 20分以上25分未満の階級の相対度数を求めなさい。

通学時間

階級(分)	度数(人)	累積度数(人)
以上 未満 0～5	4	4
5～10	6	ア
10～15	12	イ
15～20	14	ウ
20～25	□	エ
25～30	5	50
計	50	

# 練習問題の解答

- (1) ア 10    イ 22    ウ 36    エ 45  
(2) 36人  
(3) 0.18

## ● 解き方 ●

- (1) ア  $=4+6=10$ (人), イ  $=10+12=22$ (人), ウ  $=22+14=36$ (人)  
エ  $+5=50$ より, エ  $=50-5=45$ (人)  
(2) 20分未満の人数は, 15分以上20分未満の階級の累積度数。  
(3) 20分以上25分未満の階級の度数は,  $45-36=9$ (人)  
この階級の相対度数は,  $\frac{9}{50}=0.18$